

## 医療連携推進方針

### 1 地域医療連携区域

茨城県常陸太田市、那珂市

### 2 参加法人

医療法人大森医院 大森医院

医療法人社団青燈会 小豆畑病院

### 3 理念・運営方針

#### 〔理念〕

急速に進む人口減少、少子高齢化社会の中においても、常陸太田市及び那珂市において、継続的かつ安定的な医療提供が行われるよう、医療提供体制の維持、確保を図るとともに、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、医療・介護・福祉の充実に努める。

また、地域医療構想の達成及び各市町村における地域包括ケアシステムの構築に資する役割を積極的に果たすよう努める。

#### 〔運営方針〕

(1) 参加医療機関が相互に医療機能の分担を図り、各種業務の連携を進めることにより、良質な医療を効率的かつ安定的に提供できる医療提供体制の構築を図る。

(2) 病床機能の転換等地域医療構想の達成に向けた取組を行うとともに、地域包括ケアシステムの連携に向けて、医療機関相互、及び医療と介護の連携を強化し、これらの活動の状況について積極的な発信に努める。

(3) 安定的な医療提供に不可欠な医療従事者の確保、育成のために必要な取組の充実を図る。

### 4 病院等相互の機能の分担及び業務の連携に関する事項及びその目標

#### (1) 診療機能の分担を踏まえた病床の適切な活用

地域医療連携推進法人への参加法人間においては、病床過剰地域においても病床の融通が可能であることから、地域医療構想に沿って、診療機能の分担を踏まえ法人内での病床の適切な活用についての検討を行う。まず第一に大森医院の病床 14 床を小豆畑病院に統合し、小豆畑病院の救急医療の機能を強化する一方、大森医院は無床診療所とし、かかりつけ医機能を充実させる。この病床の再配置を踏まえて、参加医療機関が外来、在宅医療から、入院、救急医療までの機能の分担と連携を強化し、地

域の患者への質の高い効率的な医療の提供に資することにより、当地域医療構想区域の課題に対応するとともに、地域包括ケアシステムの構築に貢献する。

(2) 継続的、安定的に医療を提供するための業務の連携の強化

急速な人口減少、少子高齢化においても、引き続き患者の状態に応じて、必要かつ十分な医療が効率的に受けられるよう、医療機関等間での患者紹介、逆紹介を進めていく。そのため、地域医療連携クリティカルパスの導入等を検討し、患者情報の共有により移動の円滑化を図る。

併せて、医療機能の分担等について地域における理解を深めるための講演会等を開催する。

(3) 医療従事者の確保・育成のための仕組みづくり

各医療機関等が将来にわたって安定的に医療提供を行っていくことができるよう、必要に応じて参加法人間での職員の派遣等を行う。

さらに、参加法人の医療従事者による救急及び在宅医療等各種研修会、勉強会、外部講師を招聘した講演会等の共同開催等により、研修体制を強化し、医療従事者の資質の向上を図るとともに、採用窓口の整備等の人材確保対策を検討し、人材の育成確保について連携を強化する。

5 介護事業その他地域包括ケアの推進に資する事業に関する事項

医療機関等における在宅復帰の促進を図るために、介護事業所等への患者の移動が円滑に行われるよう病院、診療所と介護施設との連携を進めていく。また、介護事業所の在宅復帰率の向上につながるよう、介護事業所間の連携を強化し、退所見込向上に向けた施策の検討等の課題の解決を図る。